



LPK25
LAPTOP PERFORMANCE KEYBOARD

取扱説明書




保証書在中

*本書巻末にあります。

www.akai-pro.jp

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク

-  このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。
-  このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。
-  このマークは、ご利用の出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。
液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフター・サービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶 飲料、コーヒークップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。

[WEB] <http://www.akai-pro.jp/>

[MAIL] info@akai-pro.jp

AKAI
professional

<お問い合わせ>

株式会社ニューマークジャパンコーポレーション
カスタマ・サポート部

〒106-0047 東京都港区南麻布 3-19-23

オーク南麻布ビルディング 6F

TEL : 03-6277-2230 FAX : 03-6277-0025

内容物

LPK25 / ソフトウェアCD
USBケーブル / 取扱説明書

ソフトウェアCDについて

Windowsユーザーの方

LPK25のエディター・ソフトウェアをインストールするにはCDに収録されているSetup.exeをダブルクリックし画面の指示に従ってインストールを実行してください。

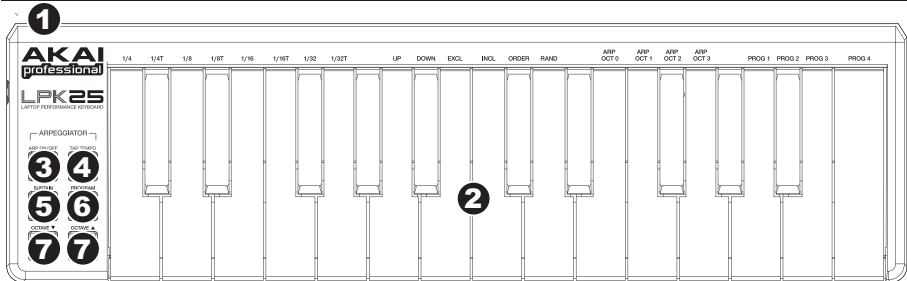
エディター・ソフトウェアを開くにはLPK25を付属のUSBケーブルでコンピューターと接続した後、LPK25Editor.exeをダブルクリックしてください。

Macユーザーの方

CDに収録されているファイルをコンピューターのアプリケーション・フォルダにドラッグ・アンド・ドロップしてください。エディター・ソフトウェアを開くにはLPK25を付属のUSBケーブルでコンピューターと接続した後、LPK25Editorをダブルクリックしてください。

<付属のCDが3インチノ場合>お使いのコンピューターのドライブがスロット・ローディング式の場合、市販の5インチへの変換アダプターを装着するかまたは弊社WEBサイトよりエディター・ソフトウェアをダウンロードしてご使用ください。ウェブサイト：www.akai-pro.jp

各部の名称とはたらきについて



1. USB端子：付属のUSBケーブルでコンピューターのUSB端子を接続します。
このときUSBケーブル経由でLPK25本体に電源が、供給されます。
2. キーボード：LPK25の25の鍵盤はペロシティー対応になっており、OCTAVEボタンと併用することで9オクターブの音域を演奏することができます。
またいくつかの鍵盤はARP ON/OFFやPROGRAMボタンの機能を使用する際のコマンド・キーとしてのはたらきがあります。
3. ARP ON/OFF：このボタンでアルペジエーター機能のON/OFFを切替えます。
アルペジエーターがラッチの状態では演奏しているときにこのボタンを押すと演奏がストップします。アルペジエーター機能の各種設定をするにはARP ON/OFFボタンを押しながら設定したい鍵盤（鍵盤上部に赤字で印字）を押して行います。各種設定は下記になります。

Time Division (タイム・ディビジョン)

アルペジオのレート（クオンタイズ：音符の単位）を設定します。

設定可能なレート：1/4、1/4T、1/8、1/8T、1/16、1/16T、1/32、1/32T

T = Triplet：三連音符

Arpeggiator Mode (アルペジエーター・モード)

設定可能なモードの種類：Up、Down、Inclusive、Exclusive、Order、Random

Arpeggiator Octave (アルペジエーター・オクターブ)

設定可能なアルペジエーター・オクターブ：ARP OCT 0、1、2、3

4. TAP TEMPO (タップ・テンポ)

このボタンを叩いたタイミングにアルペジオのテンポを設定することができます。

注意：外部のクロックと同期させているときはこのボタンを使用することはできません。

5. SUSTAIN / LATCH (サスティン / ラッチ)

アルペジエーター機能がオフの状態ですUSTAINボタンを押すとサスティン・ペダルを踏んだ状態と同じように演奏することができます。離すと元の状態に戻ります。

またアルペジエーター機能がオンのときにこのボタンを押すことでラッチ機能がオンになり鍵盤から指を離しても発音されているアルペジオをそのまま持続させることができます。このラッチ機能は2つの使用方法があります。

- 1：鍵盤を押さえたままの状態です新たに別の鍵盤を押すことで、今演奏されているアルペジオにその音を追加することができます。
- 2：鍵盤から指を離した状態でアルペジオが演奏されている最中に新たな鍵盤を押すと今まで演奏されていたアルペジオに代わり新たに抑えた鍵盤の音が演奏されます。

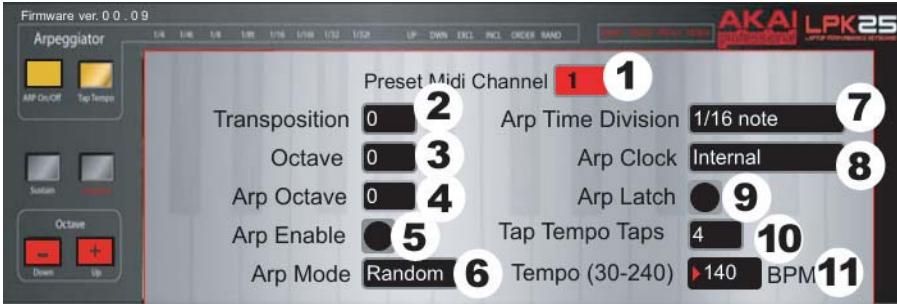
6. PROGRAM (プログラム)

このボタンを押したまま本体右上部に白字で表示されたPROG 1、2、3、4それぞれの鍵盤を押すことで予め設定しておいたプリセットを呼び出すことができます。

7. OCTAVE (オクターブ)

現在のオクターブより上 (▲) または下 (▼) に移行したいときに使用します。両方同時に押すことで初期設定の位置に戻ります。

プリセットの編集



ここではプリセットの編集について説明します。

- 1. Preset Midi Channel** : 選択しているプリセット上でMIDI情報を送信するMIDIチャンネルを選択するときはこのフィールドで行います。
- 2. Transposition** : マウスのドラッグ操作またはキーボードからの直接入力での移調を行うことができます。移調は上下共に12度の範囲で行うことができます。
- 3. Octave** : このフィールドでプリセット上のデフォルトのオクターブを設定することができます。
- 4. Arp Octave** : このフィールドでアルペジエーター機能のオクターブ設定を行うことができます。設定の範囲は0~3です。この数字が0より大きいとき最初のアルペジエーターの発音の後、一つ高いオクターブで同じアルペジエーターが発音されます。設定上の一番高いオクターブでの発音の後、最初のオクターブに戻り、同じことが繰り返されます。
- 5. Arp Enable** : このボタンでアルペジエーター機能のON/OFF設定を行います。ボタンが赤のときアルペジエーター機能はオンです。
- 6. Arp Mode** : アルペジエーター機能のモード選択をするときはこのフィールドで行います。
Up : 和音の一番低いノートから一番高いノートの順番でアルペジエーターの発音を繰り返します。
Down : 和音の一番高いノートから一番低いノートの順番でアルペジエーターの発音を繰り返します。
Inclusive : 例えば、「ド・ミ・ソ」のアルペジエーターの場合「ド・ミ・ソ」、「ソ・ミ・ド」、「ド・ミ・ソ」、「ソ・ミ・ド」のようにアルペジエーターの発音を繰り返します。
Exclusive : 例えば、「ド・ミ・ソ」のアルペジエーターの場合「ド、ミ、ソ、ミ、ド、ミ、ソ、ミ、ド」のようにアルペジエーターの発音を繰り返します。
Order : 発音させたノートの順番でアルペジエーターの発音を繰り返します。
Random : 押さえた鍵盤のノートを無作為に繰り返し発音させます。
- 7. Arp Time Division** : このフィールドでアルペジエーターのレイト（音符の単位）を設定します。
- 8. Arp Clock** : アルペジエーター機能を同期させるクロックを内部または外部にするかの設定をこのフィールドで行います。
 注意 : 外部クロックと同期させたときはLPK25のTAP TEMPOボタンは機能しくなくなります。
- 9. Arp Latch** : アルペジエーター機能がオンの状態でこのボタンをオン（赤）にするとアルペジエーターを記憶し鍵盤から指を離しても音が鳴り続けます。
- 10. Tap Tempo Taps** : タップ・テンポのテンポ計測に要する押すボタンの回数をこのフィールドで設定します。
- 11. Tempo** : マウスのドラッグ操作またはキーボードからの直接入力での現在発音されているアルペジエーターのテンポを変えることができます。

スペック

プリセット数：4
MIDI出力チャンネル：16（USB端子経由）
鍵盤数：25
入出力端子：1（USB端子）
電源：USBバスパワー（100mA、5V、DC）
本体サイズ：339 mm(W) x 97 mm x 33 mm(H)
本体重量：40g

MIDI IMPLEMENTATION CHART

Manufacturer: Akai Professional	Model: LPK25	Version: 1.0	Date: 2009.05.15
	Transmit/Export	Recognize/Import	Remarks
1. Basic Information			
MIDI channels	1-16	1-16	
Note numbers	0-127	0-127	
Program change	0-127	0-127	
Bank Select response? (Yes/No) If yes, list banks utilized in remarks column	No	No	
Modes supported: Mode 1: Omni-On, Poly (Yes/No) Mode 2: Omni-On, Mono (Yes/No) Mode 3: Omni-Off, Poly (Yes/No) Mode 4: Omni-Off, Mono (Yes/No) Multi Mode (Yes/No)	No	No	
Note-On Velocity (Yes/No)	Yes	No	
Note-Off Velocity (Yes/No)	No	No	
Channel Aftertouch (Yes/No)	No	No	
Poly (Key) Aftertouch (Yes/No)	No	No	
Pitch Bend (Yes/No)	No	No	
Active Sensing (Yes/No)	No	No	
System Reset (Yes/No)	Yes	No	
Tune Request (Yes/No)	No	No	
Universal System Exclusive: Sample Dump Standard (Yes/No) Device Inquiry (Yes/No) File Dump (Yes/No) MIDI Tuning (Yes/No) Master Volume (Yes/No) Master Balance (Yes/No) Notation Information (Yes/No) Turn GM1 System On (Yes/No) Turn GM2 System On (Yes/No) Turn GM System Off (Yes/No) DLS-1 (Yes/No) File Reference (Yes/No) Controller Destination (Yes/No) Key-based Instrument Ctrl (Yes/No) Master Fine/Coarse Tune (Yes/No) Other Universal System Exclusive	No	No	
Manufacturer or Non-Commercial System Exclusive	Yes	Yes	
NRPNs (Yes/No)	No	No	
RPN 00 (Pitch Bend Sensitivity) (Yes/No) RPN 01 (Channel Fine Tune) (Yes/No) RPN 02 (Channel Coarse Tune) (Yes/No) RPN 03 (Tuning Program Select) (Yes/No) RPN 04 (Tuning Bank Select) (Yes/No) RPN 05 (Modulation Depth Range) (Yes/No)	No	No	
2. MIDI Timing and Synchronization			
MIDI Clock (Yes/No)	No	Yes	
Song Position Pointer (Yes/No)	No	Yes	
Song Select (Yes/No)	No	No	
Start (Yes/No) Continue (Yes/No) Stop (Yes/No)	No	Yes	
MIDI Time Code (Yes/No)	No	No	
MIDI Machine Control (Yes/No)	No	No	
MIDI Show Control (Yes/No) If yes, MSC Level supported	No	No	
3. Extensions Compatibility			
General MIDI compatible? (Level(s)/No) Is GM default power-up mode? (Level/No)	No	No	
DLS compatible? (Levels(s)/No) (DLS File Type(s)/No)	No	No	
Standard MIDI Files (Type(s)/No)	No	No	
XMF Files (Type(s)/No)	No	No	
SP-MIDI compatible? (Yes/No)	No	No	

